

情報通信月間参加行事 電波の日記念講演会 開催のご案内

－ 電波利用の現状と今後の展望 －

携帯端末での様々なアプリケーションにより情報通信量は年々増加し、災害時の通信・放送が果たす役割の重要性が増し、電波利用システムは社会経済活動のみならず国民生活において不可欠なものとなっております。

通信分野においては、第4世代（IMT-Advanced）移动通信システムの実現によりスマートフォンやタブレット型端末が急速に普及しつつあり、無線 LAN システムの高速化によりその利用が拡大しています。また、高度道路交通システム（ITS）、機器間通信（M2M 通信）、さらには第5世代移动通信システム等、電波利用のさらなる拡大と高度化の期待が高まっています。

放送分野においては、すでに V-Low でのマルチメディア放送と 4K 放送が開始され、データ放送の多様化、高度化が進んでいます。今年の8月には BS を使った 8K（スーパーハイビジョン）試験放送が開始され、HDR（High Dynamic Range）による更なる高画質も図られる見込みです。2018年の4K及び8Kの実用放送を経て、2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて4K・8K放送の普及が期待されます。

このような情勢を踏まえて、一般社団法人電波産業会では、総務省のご後援を得て、6月1日の電波の日を記念した情報通信月間参加行事として、「電波の日記念講演会」を下記のとおり開催いたします。講演会では、「電波利用の現状と今後の展望」をテーマにして、総務省並びに電気通信事業者、放送事業者及びサービス提供・ソフトウェア開発事業者の各分野のトップの方々を講師にお迎えして、それぞれのお立場でご講演を頂きます。

記

- 1 日 時 平成 28 年 5 月 23 日（月） 13:10 から 16:00 まで
- 2 場 所 東京都港区元赤坂 2-2-23 明治記念館 蓬莱の間
- 3 実施機関 主 催 一般社団法人電波産業会
情報通信月間推進協議会
後 援 総務省（予定）
- 4 講 師
総 務 省 総合通信基盤局長 福岡 徹 氏
株式会社 N T T ドコモ 代表取締役社長 加藤 薫 氏
スカパー J S A T 株式会社 代表取締役執行役員社長 高田 真治 氏
株式会社インフォシティ 代 表 取 締 役 岩浪 剛太 氏
- 5 参加者 電波の利用者、無線機器製造業者及び一般 250名予定
- 6 資 料 予稿集（予定）
- 7 参加費 無料（事前登録制）
- 8 申込み先 当会ホームページの講演会等開催案内よりお申込みください。
<http://www.arib.or.jp/osirase/seminar/index.html>
- 9 問合せ先 一般社団法人電波産業会 電波の日記念講演会事務局 尾崎、丸山
TEL : 03-5510-8592 E-mail : denpanohi2016@arib.or.jp